

広報
溝部学園

別府溝部学園短期大学

- 別府溝部学園短期大学
- 大分県歯科技術専門学校
- 別府溝部学園高等学校
- 認定こども園ひめやま幼稚園
- ひらた保育園
- 社会福祉法人 堀山会 寒田ひめやま保育園

祝 卒業式典

平成30年度(第54回)

弓道部

第42回全日本学生弓道女子王座決定戦 女子団体戦準優勝
第56回九州学生弓道選手権大会 女子団体戦・個人戦優勝
第66回全日本学生弓道選手権大会 女子団体戦全国ベスト24
第30回全国大学弓道選抜大会出場

水泳部

第78回九州学生選手権水泳競技大会 女子団体総合2位(過去最高順位)
第68回九州地区大学体育大会水泳競技大会 女子団体総合優勝
第94回日本学生選手権水泳競技大会出場

ハンドベル部

第23回九州ハンドベルフェスティバル出場(別府B-con PLAZA)
芸振文化キャラバン公演・アートプラザ開館20周年記念
「Christmas Art Market vol.32」で演奏会 など10カ所13公演

女子弓道部 全国大会準優勝 第42回全日本学生弓道女子王座決定戦 於 伊勢神宮



大会結果		大会出場選手	
一回戦	19中(5)	19中(4)	広島大学
二回戦	22中	21中	北海道科学大学
準決勝	30中	27中	関西大学
決勝	45中	54中	日本大学

大前…加藤 彩(幼児教育学科1年)
中…本山 結麻(幼児教育学科2年)
落…後藤 瑞希(ライフデザイン総合学科2年)
補欠…河野 優姫(幼児教育学科2年)
補欠…平尾 優姫(幼児教育学科2年)

2018年11月25日(日)26日(月)伊勢神宮で開催された、「第42回全日本学生弓道女子王座決定戦」に九州代表として出場。女子団体戦で見事、準優勝を収めた。決勝戦で日本大学に的中数54対45で敗戦したが、準優勝は創部初の快挙。また、本山結麻(幼児教育学科2年)が優秀選手賞を受賞した。2019年1月上旬に別府市役所を訪れ、阿南寿和副市長に準優勝の報告を行った。



『自立・自活できる人材の育成』を掲げ、教職員と学生がこれを実現できるように頑張っている。



一人一人を大切に

学校法人 溝部学園理事長
別府溝部学園短期大学学長
溝部 仁

だから、就職率は、毎年ほぼ100%近い就職率を達成しているのである。さらに、20年程前から卒業後3年を経過した学生にアンケート調査を続けている。その結果、6%の卒業生しか就職していない。94%の卒業生は、本学の建学の精神が脈々と継承され、本学で取得した資格と技術を生かして社会で活躍して

いることを強調しておきたい。因に、全国の短期大学の卒業生の離職率は30%を超しているといわれている。このような実績が確立しているのは、一人ひとりの学生を大切にしているからに他ならない。あとは、自身の努力と自覚しかないことを述べておきたい。

8冠の快挙!!

ライフデザイン総合学科
医療事務コース2年 岩男真那美さん
日本情報処理検定協会会長特別賞を受賞
『全8種目で一級を獲得』

ライフデザイン総合学科医療事務コース2年生の岩男真那美さんが日本情報処理検定協会主催の検定試験(試験地:本学)において、全8種目で1級を取得し、会長特別賞を受賞した。平成30年度は全国で40名しか受賞できておらず、岩男さんが41人目の快挙になる。(平成31年2月22日現在)

岩男さんは入学した平成29年から7月に日本語ワープロ検定試験で1級を取得すると、そこから次々と1級を取得していき、平成31年2月に情報処理技能検定(データベース)で1級を取得したことで、全8種目制覇ならびに会長特別賞の受賞となった。

高校生の時から授業を通してパソコンに深く触れ始め、パソコンの楽しさを感じ始めた。在籍していた高校では初となる全商5冠も達成している。パソコンが出来ることがきっかけで、親から医療事務を勧められ、本学への進学を決めた。

他にも本学在学中に第48回診療報酬請求事務能力認定試験(試験地:九州大学伊都キャンパス、合格率:41.6%)や第148回日商簿記検定試験2級(試験地:宇佐市、合格率:29.6%)を受験し、これにも一度で合格している。

岩男さんは、地元の病院へ医療事務としての就職が内定している。今後は別府溝部学園短期大学で身に付けた技能を活かし、地域に貢献することが期待される。



一年をふりかえって

短大部長 佐藤 則好

別府溝部学園短期大学は、「自立・自活できる人材の育成」の建学の精神のもと、学校は目的ではなく自己実現のための1つの手段であり、自分は何が得意でどんな資格があるのかをよく理解し、愉しく気持ちよく生活していくための教育。バランスのとれた生活者として、産業社会、情報化社会、高齢化社会、生涯学習社会に生きる意欲を持ち、世の中の役に立つよう働くための教育を創造してきた。

さて、54回卒業生の皆さんは、建学の精神のもと理論と実践によって積み重ねた即戦力と社会人としての基礎力を身につけるとともに、第2、第3の資格取得に挑戦して自らの資質能力の向上に励み着実に成長を遂げた。また、学内外の行事・イベントを通して、教室では得られない連帯感、社会性等を磨き、修得した専門的知識・技能等を公開・発表することで、地域や関係機関等に貢献

し、高い評価を得てきたのである。以下、各学科の主な行事を紹介する。
○ライフデザイン総合学科
ファッションデザインコースは、2月18日に第54回「ファッションショー」を「ばらばらでなにが悪い」をテーマに、グラフィックデザインコースは2月21、26日に第19回「卒業制作・学生作品展2019」を開催。いずれも個性豊かな多彩な作品の発表・展示で、観覧した方々を魅了した。
○食物栄養学科
第11回「お弁当コンテスト」では「大分おでかけ弁当」をテーマに実施、183点の応募の中から書類審査を通過した県内の高校生・大学生でつくる10チームが、11月10日、創作過程から作品の出来具合までの本審査に進んだ。レベルの高い作品は審査員を悩ませた。1月26日には、留学生・地域

の方々も参加して第23回「お魚さばき教室」を開催した。
○幼児教育学科
第38回「子どものためのミュージックカーニバル」は、「白雪姫とルシファーの物語」を主演目として、大分(12月6日)別府(同8日)の2会場で上演。招待された県下各地の保育園・幼稚園児達の、歓声と感動と笑顔に包まれた。
○介護福祉学科
第16回「ふくし・ふれ愛ひろば」きちよくれ!楽しいんデイ」を11月3日に「地域・ふれ愛ひろば」を同月10日に開催。福祉に興味のある学生や地域の皆さんなど多数の参加があった。大正琴の演奏をはじめ学生手作りの演劇やゲーム、食事等を楽しんでいたいただき、楽しく、美味しく、心に残る会であった。
54回卒業生の皆さん。どうか、修得した専門知識・技能・資格・人間性をアドバンテージとして、さらに精進を重ね、みずみずしい探究心、本当の学ぶ力で創造的な働き方、生き方を実現してほしい。

平成30年度
2018年老年看護学に関する国際研究会
―日本における「老年介護」の紹介―

副学長・介護福祉学科 教授 溝部 佳子
国際交流課 教授 松浦 佳倫
国際交流課 准教授 里中 玉佳

2018年5月10日、本学国際交流課
松浦倫理長経由で上海思博職業技術学院
衛生技術與護理學院の沈小平院長より、
以下の招待状が届いた。

「2018年老年看護学に関する国際
研究会は2018年6月28日に上海思博
職業技術學院で開催される予定です。皆様
のご参加をお願い申し上げます。」

今回、日本、オランダ、イギリス、
フランスのプロと国内老年看護学に関する
経験がある学者を誘って、スピーチを
します。諸国の老年看護学に関する経験
を共有して、視野を広げて、今中国に
おける老年看護学に対して切実な需要を
結び付けて、より良い中国老年看護教育
方法を探り、社会に必要とされた優秀な
人材を育成します。

老年看護教育の専門家として、6月28日
に40分ぐらゐ日本の老年看護の経験や
心得に関するスピーチをすることができ
れば、誠にありがとうございます。」

中国における「2018年老年看護学
に関する国際研究会」の講演依頼を受け、
平成30年6月27日(水)～7月2日(月)
に別府清部学園短期大学の3名、福岡空港
から上海へ出国した。同行者は、国際交流課



の松浦倫理長と里中玉佳主任であった。
○「2018年老年看護学国際研究会」
当日(6月28日)スケジュール
一、開幕式 司会：沈小平 9:30～9:50
1. 校長の発言 5分間 (ビデオレター)
2. 徐筱萍理事長の発言 8分間
休憩 9:50～10:00
二、プレゼン

平成30年度九州ブロック教員研修会
介護福祉士養成校が担う介護の未来
―養成校が「今」できること―

理事長・学長 教授 溝部 佳子
副学長・介護福祉学科 教授 溝部 佳子

平成30年2月15日に開催された「第13回
社会保障審議会福祉部会福祉人材確保専門
委員会」において、介護福祉士養成課程に
おける教育内容の見直しが提示された。

今回のカリキュラムの改正は介護ニーズ
の多様化・高度化・複雑化に対応できる
ように、養成校卒業生が介護福祉の専門職
として、介護現場において中核的な役割
を果たし、活躍するための資質を育て、
認知症の高齢者等を支えるための優れた
ケアが展開できるようにすることを目指して
いる。

また、平成29年度養成校卒業生から介護
福祉士国家試験を受験することとなった。
介護福祉士国家試験全受験者の合格率が
70.8%に対し、養成校卒業生の合格率は
88.0%であった。養成校卒業生が国家試験
を受験することは、養成校における介護
福祉士教育の質と介護の質を担保すること
であり、また、その結果は養成校の必要性
を社会に示すことにもなる。



平成30年度神戸医療福祉大学
「医療福祉の実践と感性を通しての理念について」
「精神保健の基礎寄り添いから生活福祉支援」

副学長・介護福祉学科 教授 溝部 佳子

平成30年9月20日に、私宛に神戸医療
福祉大学社会福祉学部よりメールが届いた。
差出人は足立泰紀教務部長・牧野恭典教授・
直嶋美恵子講師からの特別講義依頼であった。
日時：平成30年10月29日(月)、3限
(13:10～14:40)「医療福祉論」担当教員…
牧野恭典 受講生…健康スポーツコミュニ
ケーション学科3年生 約80名と4限
(14:50～16:20)「精神保健学」担当教員…
直嶋美恵子、受講生…社会福祉学科3年生
約20名ということであった。

文面の「本学学生にご教授いただける
ということは、学生達が目覚めるような
チャンスだと期待しております」という
言葉に惹かれて、チャレンジするために
出向くことにした。

(日程) 2018年10月29日(月)

第11回平成30年度大分県高齢者福祉施設等実践研究大会
「介護」ってなあに?

副学長・介護福祉学科 教授 溝部 佳子

(日程) 2018年11月13日(火)
(場所) 大分市/レンブラントホテル大分
(主催) 大分県老人福祉施設協議会
大分県老人福祉施設協議会大木 隆会長
から、講演「介護ってなあに?」の機会
をいただき、パワーポイントと以下の
レジュメで実施した。

1. はじめに(自己紹介)
2. 「2018・国際老年看護学会(中
国・上海)」に参加しての想い
・介護のすばらしさを、どのように
伝えると理解してもらえるのか?
・提言Ⅰ…看護だけで役割を担える
のか?

平成30年度全国教職員研修会
介護福祉士教育の本質を探る
―カリキュラムの見直しを踏まえて―

理事長・学長 教授 溝部 佳子
副学長・介護福祉学科 教授 溝部 佳子

内閣府の統計によると、65歳以上の
高齢者は総人口の27.7%(平成29年調査
で、他の先進主要国に比べても類のない
スピードで進行している。この長寿国日本
の福祉に関する知見に世界中からの関心
が寄せられているなか、介護福祉士養成校
に対しては期待や課題が多く寄せられても
いる。時代背景や社会構造の変遷に伴い
変化したこととしてケアの対象が「利用者
と家族および地域社会」となり、医療的
支援を含めた介護と社会的支援を統合した
予防的で包括的なケアが求められるよう
になったことなどがあはる。

以上のことに追隨し、介護福祉士養成
課程のカリキュラムでは倫理育成が見直さ
れた。豊かな感性を育くみ倫理観を高める
ことで、介護ニーズの多様化・高度化・

できるなど、熟成した専門職としての
介護福祉士が求められていることに他
ならない。
そのためには、科学的根拠をもとにした
介護福祉学の学術的追究が必要である。
その上で、介護福祉士養成施設のカリキュ
ラムの再評価を行い、今後の法改正等に
基づく教育内容の見直しに迅速に対応
できる力を、教員自身が身につけていく
ことが極めて重要である。



3. 介護という領域が創出した理由
・提言Ⅱ…介護と看護の在り方
4. 結論



(主管) 平成30年度全国教職員研修会
実行委員会 九州ブロック

【第1日目】
開会式

講演Ⅰ…「心やさしき名も無い英雄を育て
たい」
(講師) 宮崎県立美術館 館長 飛田 洋氏
講演Ⅱ…「介護福祉における実践力とは何か」
(講師) 群馬医療福祉大学大学院 特認教授
黒澤貞夫氏

【第2日目】

講演Ⅲ…「介護人材確保対策と介護福祉士
に求められる機能」
(講師) 厚生労働省社会・援護局福祉基盤課
福祉人材確保対策室 室長補佐 谷丸一夫氏
報告「外国人留学生に関する
協会の対応」

(講師) 日本介護福祉士養成施設協会副会長
和歌山 Y M C A 国際福祉専門学校 理事
井之上芳雄氏

【第3日目】シンポジウム「介護福祉士養成
カリキュラムの見直しを踏まえた介護福祉
教育のあり方」

開会式

別府溝部学園短期大学の留学生たち

現在、別府溝部学園短期大学には、88名の留学生が在籍している。(2019年3月1日現在)国籍は、中国、ネパール、スリランカ、ベトナム、カメルーン、ケニアの6か国で、4つの学科に所属し、それぞれの夢を日本で叶えるために毎日元気に日本語を学びながら、介護、食物栄養、幼児教育、ビジネスなどの専門性を高めている。近年日本で就職したい学生が大幅に増え、昨年度は50%の留学生が日本で就職した。日本での就職先は、「技能実習生」の受け入れや管理をするために、人材派遣会社へ通訳として就職したもの、中小企業の即戦力として大分県内の専門商社へ就職し貿易業務に携わるもの、湯布院の老舗旅館やホテルへ就職したものなど多岐に渡る。

また、留学生のうち25%が更なる高みをめざし、APU、大東文化大学、ホテルの専門学校に進学し、専門分野を勉強している。その他の上海出身の学生は、卒業後、上海の日系企業で就職し活躍している。

前述したように、就職を希望する学生が大幅に増えたため、新たな試みとして、「第1回留学生のための合同企業説明会」を開催した。留学生が日本での就職活動には、「在留資格」を「留学」から「人文知識国際業務」への変更が不可欠であるため、会の前半は、企業からの自社説明会とマッチング、後半は、実際に大分県で就職し、在留資格の変更をしている卒業生を招き、「在留資格の勉強会」も実施した。遠くは北海道からの参加があり、「第1回留学生のための合同説明会」終了後、大分県内のジェイリース、ダイプロへの留学生向け会社見学も実現している。

今後、「特定技能」という新しいビザが2019年4月



留学生のための
合同企業説明会

から施行されるが、本学の強みを生かした専門性の高い国際人材の育成や日本語だけでなくビジネススキルを持つ人材育成に力を入れていきたいと考えている。

そのため、日本語能力試験2級を持つ学生のために、2019年4月から、ライフデザイン総合学科の「国際経営ビジネスコース」を「ビジネス・観光コース」と更に進化させ、ビジネスだけでなく、観光分野で活躍できる人材を育成する予定である。現在、すでにベトナム、中国からの新入生を迎える予定であり、今後日本での活躍が期待される。

以上のように、今後も地域に根ざす国際人材の育成に力を入れ、「グローバルに、ローカルに。グローバルに。」日本で活躍する人材を育成し続けていきたいと考えている。

別府溝部学園短期大学で 過ごした日々

ライフデザイン総合学科 国際経営ビジネスコース
カトリ・ラジエンドラ

私は、2017年に別府溝部学園短期大学に入学してから国際先鋒隊として、地域の方々といろんな交流をしてきました。例えば、ロータリークラブ主催の「大分・熊本から国際平和を考える」大分市主催のワールドフェスタ、おおいたグローバルステーションなどです。このような国際交流活動に参加し、大分の皆さんに世界の文化を見てもらい、時に体験してもらい、世界の食べ物を食べて

もらった経験は、今後の自分の人生にきっと役に立つと思います。そして、留学生代表として姫山会の一員となったこと、また学園祭実行委員としてステージの出し物や模擬店を充実したものにすることが、日本人学生と共に意見を出し合った時間は何物にも代えられない貴重な経験です。姫山祭当日は、模擬店やステージを通して、私たち留学生の国の文化を知ってもらうことができ、各学科の学生や先生方、そして来場してくれたお客様にとっても、とても良い思い出となったと思っています。

今回別府溝部学園を卒業しますが、楽しい時、苦しい時を共に学校で過ごした同級生、親身に私たちの事を考え、時に厳しく、時に優しく指導してくれた先生方と過ごしたこの2年間が自分たちを成長させてくれたと思っています。本当にありがとうございました。



留学生の活動報告

一般社団法人日本調理科学会は、調理科学に携わる研究者の他、関連分野の研究者、教育者、技術者が参加して、調理に関する科学的な研究の推進、その知識の普及を目的に活動を行っている。今年度大会は、定例の研究発表、事業報告会、公開シンポジウム「調理と健康」伝統的な和食と食文化は認知症予防につながる「パネルディスカッション」「和食の価値と次世代に継承すべき技術」特別企画「次世代に伝え継ぐ、日本の家庭料理」、NPOキャンパーによる災害時テモ調理が実施された。

特別企画「次世代に伝え継ぐ 日本の家庭料理」では、「大分県の家料理 主菜の特徴 新鮮で豊富な素材、歴史と知恵の詰まったもの」について、望月がポスター発表を行った。大分県の次世代に伝え継ぐ家庭料理を暮らしの背景と共に記録し、家庭や教育現場でも利用可能な資料とすることを目的とした聞き書き調査内容から、大分県で食されてきた主菜の特徴について検討した。他府県と家庭料理の主菜を比較することができ、自然状況、近隣の影響の大きさが確認でき、有意義な情報交換をすることができた。



第23回九州ハンドベルフェスティバル in 別府 を開催して

第23回九州ハンドベルフェスティバルを、平成30年9月24日ビーコンプラザフィルハーモニアホールで開催した。大分県では3回目の開催だが、連盟に加入しているチームが本学以外に無く、今回も以前と同様、実行委員長兼唯一人の委員として準備を行った。

フェスには東京の本部から2名来てくれた。出演者は本学学生と卒業生の2チームを含む九州支部8県の小学生から80代まで、計24チーム延べ約300名であった。各チームが行うソロ演奏、他チームとの合同演奏(マスリンキング

2曲で構成する予定だったが、私が選んだ「風のふるさと」の演奏希望が多く、結局1部と3部の両方で演奏することに。幸運にも2度もマスの指揮をさせてもらう機会を得た。

20年以上の歴史を持つこのフェスは、年々レベルが上がっていき素晴らしい演奏が多かったと同時に、指導者を含めた高齢化と子どもチームが多い県の2極化が印象的だった。そのような中でも、この会を通してお互いに親睦を図りつつ切磋琢磨できたし、足を運んで下さった聴衆の方々には、本県では滅多に聴く

機会のないイングリッシュハンドベルの演奏会を提供できたと思っている。今回、本当にたくさんの方々のお力により無事終了することができた。プログラム表紙デザイナーで大蔵開平氏、司会とステージマネージで非常勤の友永葉子先生、ステージ以外を回して下さった溝部学園の先生方、ステージ仕込みを手伝ってくれた卒業生と学生の皆さん、そして何より全面的に協力して下さいました学園と関係各位に衷心よりお礼申し上げます。



ファッションビジネス学会2018全国大会 学会主催事業参加の報告

ファッションビジネスを学問として体系的に研究する者が日本全国より集まり研究成果の発表を行う学会と主催事業が開催された。

(大会テーマ)「ASEAN新共生時代」
(日程)平成30年11月24日(土)
(場所)大阪文化服装学院
(基調講演)「ASEAN諸国におけるファッション産業の現状と課題」
(講師)伊藤忠ファッションシステム株式会社 河合秀彰氏
(筆者研究発表)「ファッションの視点からトロンブリユがもたらす効果について」
錯視・だまし絵・トロンブリユといった

美術的表現技法をファッションに取り入れることによって、どのような効果がもたらされるのかデザイナーズブランドの作品を例としてファッションの変遷から発表24件とポスタープレゼンテーション10件の発表もあった。

(事業名)「パリティ式立体裁断セミナー」
(日程)平成31年1月13日(日)
(講師)香蘭女子短期大学
(場所)エスモード東京校モデリズム講師 青鹿千恵子氏
(内容)ファッションビジネス学会主催事業

に参加した。パリティ式立体裁断の再現作品として1950年代クリスチャンディオールヨーク切り替えブラウスのドレーピング講習があった。実物を立体裁断で組んだのち、フラットパターンにトレースインの研究を行った。

「パリティ式立体裁断セミナー」講師 青鹿千恵子氏



留学生ガイダンス初の試み

平成20年度に文部科学省ほか関係省庁より「留学生30万人計画」の策定が打ち出され、2020年を目途に30万人の留学生受け入れを目指してきた。独立行政法人日本学生支援機構の外国人留学生在籍状況調査(在留資格「留学」で滞在している外国人学生の5月1日時点)によると、2018年5月1日現在の外国人留学生は298,980人(対前年比31,938人(12.0%)増)と目標の30万人に迫っている。また、新たな外国人材受け入れを目的とした在留資格の創設が2019年4月より始まる。

こうした動向を受け、初の試みとして「第1回留学生のための合同企業説明会」を開催した。会社説明、マッチング、在留資格など様々なテーマで意見交換をし、留学生を始め企業側にも収穫の多いものとなったと自負している。今後も留学生と大分県内外の企業とマッチングを行っていく予定である。

また、2019年1月24日(木)に「知る・考える～異文化共生と住みやすい街づくり～」というテーマでガイダンスを開催した。まず、留学生の生活圏である大分市が「どのような国や地域と友好都市で、どのような交流をしているのか」、「異文化理解・異文化共生のためにどのような取り組みをしているのか」を大分市職員の方に説明してもらった。その後、留学生から見た「大分県・大分市・別府市」というテーマで、魅力や良くしてほしいところなど日頃から感じていることを発表した。「外国人に優しい」、「自国に比べてお店が多く、便利」、「デリバリーの種類が少ない」、「Wi-Fiスポットが少ない」という様々な意見があり、有意義な意見交換ができた。大分市との意見交換後は、大学コンソーシアムおおいの担当の方から、留学生の就職についての話や、長年大分市で働いている方からの生の声を聞いた。生活のことや仕事のスタイルなどに留学生たちは共感しているようだった。この会を通して、留学生たちの視野が広がり、今後の留学生生活や卒業後の進路選択に役立つことを期待する。

このように今年度は留学生向けのガイダンスを初めて開催できた。今後も、「真の国際人」として大分県内をはじめ日本国内、海外でも別府溝部学園短期大学の留学生たちが活躍できるよう企業や関係機関との連携を図っていく。



別府溝部学園短期大学

公開講座

オープンカレッジ2018実施

別府溝部学園短期大学ホームページから申し込みます

べつぷみぞべ

検索

本年度も、本学が保有する専門的、総合的な教育・研究機能を地域社会に開放し、地域住民の生涯学習のニーズに応え、地域文化の向上に資することを目的として公開講座を実施しました。

別府溝部学園短期大学会場

1 “魔法のパン屋さん” アンパンマンとカレーパンマンそして温泉プールで遊ぼうね!、2 リズムにのって「外国語を話そう」、3 ハンドベル講座①—アドバンス—、4 ハンドベル講座②—アドバンス—、5 温泉学 (正規授業の一般公開) 食物栄養学科 温泉コンシェルジュコース、6 湧くワク学ぼう! 温泉のふしぎ、7 大分県伝統野菜料理、8 日産産ハモを食卓に、9 実りの秋を味わう家庭料理、10 「中華ニラエビ焼きまんじゅう〜韭菜盒」を作ろう!、11 お節料理と一緒に作りませんか?、12 お魚さばき講座、13 学びの食卓〜ハラル料理を作ってみよう〜、14 夏休み陶芸教室、15 楽しい絵手紙講座、16 つまみ細工・切って、貼って、つまむだけ、17 ハンドメイドアクセサリーワークショップ、18 シルクスクリーン体験、19 思いつきの着物を日傘にリメイク! 講座、20 こて絵に挑戦してみませんか!、21 マジカル染め講座〜電子レンジを使用した染色技法です〜、22 和食文化を学ぼう〜和食検定にチャレンジ!〜、23 TOEIC対策講座、24 「光のふしぎサーカス」光とかげでおどろき発見!

J:COMホルトホール大分2階201会議室会場

1 フラワーアレンジ

J:COMホルトホール大分2階サテライトキャンパス会場

1 親子で作ろう!! 〜ペットボトルを使った風鈴作り〜、2 親子で作ろう!! 〜消しゴムスタンプで年賀状作り〜、3 アンチエイジング・ライフで健康長寿、4 糖尿病のおはなし、5 明日から使える、やさしい観光英語、6 シゴトに役立つ! アンガーマネージメント、7 大友宗麟と伊東マンショゆかりの西洋文化、その後の行方〜長崎・生月島のかくれキリシタンによる「おらしよ・歌おらしよ」を中心に〜

別府市内会場

1 明日から使える、やさしい観光英語、2 明日から使える、やさしい観光英語 (カフェ編)、3 シゴトに役立つ! アンガーマネージメント、4 女性の就労支援のための登録販売者試験対策講座でした。

参加者は幼児から高齢者まで、幅広い年齢層で延べ581名余に達し、和気あいあいの中、有意義な時間を共有していました。

平成30年度 開学記念行事 新入生歓迎オリエンテーション・ワンダ大会

4月20日(金)に2年生・留学生との親睦を図り、亀川地区の海側を中心とした別府の魅力をより知ってもらうことを目的に、オリエンテーション大会を実施しました。チェックポイントとして、亀陽泉・上人ヶ浜公園・亀川漁港・太陽の家・鬼ノ岩屋古墳の5ヶ所設定、数名のグループでスマートフォン等を使って各ポイントを巡り、担当教員に名所をバックにグループで集合写真を撮って貰ったあとスタンプを貰う、というルールを設定しました。また学校の到着時間をただ競うのではなく、開会式時に学長先生にひいて貰った「くじ引き」で決まった時間に最も近いチームの優勝というルールも併せ



教職員との交流も深まり大変楽しい行事となりました。晴天にも恵まれ清々しい春の気候の中、亀川地区の景色や名所旧跡を巡り、新入生は魅力を知り、2年生は再確認することができたことと思います。大会終了後には大分名物のとり天や鶏めしが入った「豊の幸弁当」を全学生・教職員に配布し、学科ごとで学生主導の親睦会を開き親睦を深めました。

ライフデザイン総合学科・食物栄養学科 幼児教育学科・介護福祉学科 4学科合同就職ガイダンス

〜平成30年度就職支援課年間計画〜

【就職ガイダンス】

- 第一回 就職ガイダンス
〔就活に必要な証明書の手続き・履歴書の書き方等〕
ライフデザイン総合学科・食物栄養学科・幼児教育学科・介護福祉学科2年次生対象
日時/平成30年4月6日(金)
第二回 就職ガイダンス
〔作文〕
ライフデザイン総合学科・食物栄養学科・幼児教育学科・介護福祉学科2年次生対象
日時/平成30年4月6日(金)
第三回 就職ガイダンス《キャリア教育》
〔就活に必要なマナー講座・面接編〕
ライフデザイン総合学科・食物栄養学科・介護福祉学科・幼児教育学科の各2年次生対象
講師/本学非常勤講師 田原 裕子先生
日時/平成30年5月12日(土) 9時30分〜11時00分
場所/本館 短大ホール
第四回 就職ガイダンス
〔就職活動のベースメイクと身だしなみについて〕
ライフデザイン総合学科・食物栄養学科・幼児教育学科・介護福祉学科の各2年次生男女希望者
講師/赤峰友美子先生(本学非常勤講師)
日時/平成30年6月9日(土) 9時30分〜11時00分
会場/本館3階 階段教室
第五回 就職ガイダンス
〔就活のための正しい着こなし・みだしなみ講座〕
ライフデザイン総合学科・食物栄養学科・介護福祉学科の各1年次生対象
講師/株式会社フタタ 業務改善部
日時/平成30年11月17日(土) 9時30分〜11時00分
会場/本館3階 階段教室
第六回 就職ガイダンス
〔就職活動のノウハウを学びましよう〕
ライフデザイン総合学科・食物栄養学科・幼児教育学科・介護福祉学科・幼児教育学科の各1年次生対象
講師/ジョブカフェおおいた コーディネーター 野崎 久美子様
日時/平成31年1月12日(土) 9時30分〜11時00分
会場/本館3階 階段教室



キャリア教育講座

〜学生のための教養講座〜

ライフデザイン総合学科

ファッションデザインコース

第一回 キャリア教育講座

〔大分県環境展エコファッションショー〕

ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース1・2年次生対象

日時/平成30年6月2日(土) 9時〜16時
会場/大分市ガレリア竹町

第二回 キャリア教育講座

〔アパレル企業の就職活動について〕

ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース1・2年次生対象

講師/株式会社サンエー・ピーディー 第2セクション九州エリア・シニアスーパーバイザー 濱崎 泰光様
日時/平成30年4月18日(水) 14時30分〜16時
会場/短大本館2階 124教室

第三回 キャリア教育講座

〔接客マナー・ボイストレーニング〕

ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース2年次生対象

講師/元NHK大分放送局アナウンサー 阿部 奈穂様
日時/平成30年7月27日(水) 9時〜10時30分
会場/特別実習棟2階

第四回 キャリア教育講座

〔接客とは〕

ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース2年次生対象

講師/株式会社バド・クリエイト学内会社説明会
日時/平成30年10月20日(土) 9時〜14時
会場/日出町・西教寺

第五回 キャリア教育講座

〔大分県国民文化祭・ひじはく着物ショー〕

ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース1・2年次生対象

日時/平成30年7月18日(水) 9時〜10時30分
会場/特別実習棟2階

第六回 キャリア教育講座

〔教育担当 橋本 百様〕

ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース2年次生対象

日時/平成30年7月18日(水) 9時〜10時30分
会場/特別実習棟2階

第七回 キャリア教育講座

〔大分県国民文化祭・ひじはく着物ショー〕

ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース1・2年次生対象

日時/平成30年7月18日(水) 9時〜10時30分
会場/特別実習棟2階

第八回 キャリア教育講座

〔接客とは〕

ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース2年次生対象

講師/株式会社バド・クリエイト学内会社説明会
日時/平成30年10月20日(土) 9時〜14時
会場/日出町・西教寺

第九回 キャリア教育講座

〔大分県国民文化祭・ひじはく着物ショー〕

ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース1・2年次生対象

日時/平成30年7月18日(水) 9時〜10時30分
会場/特別実習棟2階

第十回 キャリア教育講座

〔接客とは〕

ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース2年次生対象

講師/株式会社バド・クリエイト学内会社説明会
日時/平成30年10月20日(土) 9時〜14時
会場/日出町・西教寺

第十一回 キャリア教育講座

〔大分県国民文化祭・ひじはく着物ショー〕

ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース1・2年次生対象

日時/平成30年7月18日(水) 9時〜10時30分
会場/特別実習棟2階

第十二回 キャリア教育講座

〔接客とは〕

ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース2年次生対象

講師/株式会社バド・クリエイト学内会社説明会
日時/平成30年10月20日(土) 9時〜14時
会場/日出町・西教寺

第十三回 キャリア教育講座

〔大分県国民文化祭・ひじはく着物ショー〕

ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース1・2年次生対象

日時/平成30年7月18日(水) 9時〜10時30分
会場/特別実習棟2階

第十四回 キャリア教育講座

〔接客とは〕

ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース2年次生対象

講師/株式会社バド・クリエイト学内会社説明会
日時/平成30年10月20日(土) 9時〜14時
会場/日出町・西教寺

キャリア教育講座

〜学生のための教養講座〜

ライフデザイン総合学科

ファッションデザインコース

第一回 キャリア教育講座

〔大分県環境展エコファッションショー〕

ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース1・2年次生対象

日時/平成30年4月23日(月) 16時10分〜17時40分
場所/短大87年館 872教室

第二回 キャリア教育講座

〔給食管理実習(校外)に向けての事前指導〕

食物栄養学科1・2年次生対象

講師/杵築市立山香病院 管理栄養士 小春 清美先生
日時/平成30年4月27日(金) 16時10分〜17時40分
場所/短大87年館 872教室

第三回 キャリア教育講座

〔給食管理実習(校外) 報告会〕

食物栄養学科1・2年次生対象

日時/平成30年10月10日(水) 16時10分〜18時10分
場所/短大87年館 872教室

第四回 キャリア教育講座

〔大分県東部保健所栄養士の公衆栄養活動の取り組み〕

食物栄養学科2年生給食管理校外実習修了者による事後報告会

講師/大分県東部保健所管理栄養士 久々宮 浩子先生
日時/平成31年1月16日(水) 10時40分〜12時10分
場所/短大87年館 872教室

第五回 キャリア教育講座

〔栄養教育の現状と課題〕

食物栄養学科1・2年次生対象

講師/大分県教育庁体育保健課学校保健・食育班 指導主事 加来 美名子先生
日時/平成31年1月18日(金) 12時50分〜14時20分
場所/2号館食物栄養学研究室

第六回 キャリア教育講座

〔衛生講話〕

幼児教育学科1・2年次生対象

講師/東部保健所 穴井 萌先生
日時/平成30年4月26日(木) 10時40分〜12時10分
会場/別府溝部学園短期大学本館 階段教室

第七回 キャリア教育講座

〔実習や就職を円滑に進めるためのマナーについて〕

幼児教育学科2年次生対象

講師/フアンフエイス・本多 寿子先生
日時/平成30年6月29日(金) 10時40分〜12時10分
会場/別府溝部学園短期大学本館 125教室

第八回 キャリア教育講座

〔アドベンチャー〕

幼児教育学科1・2年次生対象

講師/鎌早子どもの城 館長 池田 尚先生
日時/平成30年9月28日(金) 10時40分〜12時10分
会場/ホテルソラーージュ日出・大分

第九回 キャリア教育講座

〔お能教室〕

幼児教育学科1年次生対象

講師/観世流シテ方音楽師 武田 友志先生
日時/平成30年11月8日(木) 10時40分〜12時10分
会場/別府溝部学園短期大学85年館2F

第十回 キャリア教育講座

〔学生文化と社会文化の差異を知る〕

幼児教育学科1・2年次生対象

講師/ひらた保育園 保育士 藤内 亜紀先生
日時/平成31年2月2日(土) 10時40分〜12時10分
会場/別府溝部学園短期大学本館 階段教室

第十一回 キャリア教育講座

〔大分県高齢者福祉施設等実践研究大会〕

介護福祉学科1・2年次生対象

日時/平成30年11月13日(火) 10時40分〜12時10分
場所/レインプラントホテル大分 2階 二豊の間

第十二回 キャリア教育講座

〔大分県高齢者福祉施設等実践研究大会〕

介護福祉学科1・2年次生対象

日時/平成30年11月13日(火) 10時40分〜12時10分
場所/レインプラントホテル大分 2階 二豊の間

第十三回 キャリア教育講座

〔大分県高齢者福祉施設等実践研究大会〕

介護福祉学科1・2年次生対象

日時/平成30年11月13日(火) 10時40分〜12時10分
場所/レインプラントホテル大分 2階 二豊の間

第十四回 キャリア教育講座

〔大分県高齢者福祉施設等実践研究大会〕

介護福祉学科1・2年次生対象

日時/平成30年11月13日(火) 10時40分〜12時10分
場所/レインプラントホテル大分 2階 二豊の間

水 泳 部



二年間を振り返って

主 将 野口 紗也加

家族、陶山先生のお陰で水泳を頑張れました。
これからは保育士として日々頑張っていきたいと思います。

私は水泳部に所属して二年目で主将を務めました。中高の部活でも主将をしていたのでリーダーシップや全員をまとめることは得意でした。ですが部活ではもめごとやチームが崩れていくこともありました。そんな時に、私の一番の支えとなっていたのは同期の三人でした。嫌だったことや楽しかったことを言いあえる関係がこんなに素晴らしいことだったと改めて強く思いました。

春からは二名の一年生を迎え毎日練習に励みました。練習の雰囲気はとても良く、全員で切磋琢磨して頑張れました。陶山先生から「今年インカレを狙える」ということで、全員で一丸となって戦った結果みごとに九州で二位となり団体権を獲得し、日本学生選出権に出場することができました。



弓 道 部



日本一を目指して

主 将 後藤 瑞希

私は、高校の時から夢は日本一でした。高校で叶えることができなかったため、短大でも弓道を続けることに決めました。入学してしばらくすると、段々と実力が落ち、大会では的中が半分以下になり、メンバーから外された時もありました。泣くことしかできず、苦しいばかりで、初めて弓道がつまらないと思いました。指導者もおらず、全く上達しない中、常に支えてくれたのが部員でした。団体戦の楽しさ、緊張を楽しむ姿勢、弓道が好きという純粋な心全てを弓を引く姿で教えてくれました。私は、真っ直ぐ弓を引く部員が大好きで、羨ましく、本気でこの人たちと日本一になりたいと思ったのを今でも鮮明に覚えています。大会

結果は、今まで出場した九州大会では全て入賞し、日本一を決める女子王座決定戦では準優勝となりました。ここまでこれたのは、勝つ度おめでとうと言ってくれた友達、一番近くで応援し、最後まで信じてくれた顧問の河野先生、何より、大学でも弓道を続けさせてくれた親のおかげです。5年間の弓道人生、幸せでした。ありがとうございました。



ハンドベルリンガーズ



ハンドベルリンガーズに入って

部 長 井 美喜

「絶対やってよかったって思うから、一緒にやろう」そう先輩方や大塚先生に誘っていただいて、入学して数ヶ月後、私はハンドベル部に入学しました。初めは叩き方どころか、楽譜もリズムも分からず不安でしたが、初めて迎えるクリスマスシーズンには、難しい箇所も楽しく感じるほどハンドベルが好きになりました。そして先輩方の言葉はただの誘い文句ではなく本当のことだったと実感していました。

二年間で様々な場所で演奏をさせていただきましたが、それぞれの演奏で直接嬉しい反響をいただくことには大変感動しました。子どもが目を開いて注目してくれたら、一緒に歌ったり踊ったりしてくれたり、演奏を聴かれた方が「素敵だったわ」と声をかけて下さったりする度に心が暖かくなりました。今ではハンドベル部に参加できたことを誇りに思い、機会を下さった大塚先生や先輩方、活動に関わって下さった全ての方に心から感謝しております。本当にありがとうございました。



私 達 の 活 動

- H.29 12月13日 NHK「ゆうわくワイド大分」に生出演（本学125教室より）
- 12月17日 トキハわさだタウン「ホリデー★ホリデー」2回公演
- 12月22日 クリスマスコンサート（豊後大野市民病院ロビー）
- 12月22日 クリスマスコンサート（トキハ本店）
- 12月23日 クリスマスコンサート（あけのアクロス）2回公演
- 12月23日 「冬のゆめはなび 2017」（You meタウン）
- 12月24日 大分空港「ロビーコンサート」（OG・OB中心）2回公演
- H.30 4月 4日 新生歓迎ミニコンサート（本学85年館2F）
- 6月16日 学園祭開会行事で演奏（本学）
- 9月24日 第23回九州ハンドベルフェスティバル（B-conフィルハーモニアホール）
- 12月10日 日米友好協会クリスマス会で演奏（大分レンブラントホテル）
- 12月15日 芸術文化キャラバン公演 ・アートプラザ開館20周年記念「クリスマス アート マーケットvol.32」で演奏会
- 12月16日 トキハわさだタウン「ホリデー★ホリデー」2回公演
- 12月21日 クリスマスコンサート（豊後大野市民病院）
- 12月23日 大分空港「ロビーコンサート」（OG・OB中心）2回公演
- 12月23日 ゆめタウン別府「冬のゆめはなび2018」出演
- 12月24日 クリスマスコンサート（トキハインダストリー佐伯店）2回公演

留学生学外研修
～日本文化に触れる旅～

国際交流課

2018年12月15日（土）に留学生84名を連れて日田市へ学外研修に行きました。「食文化・歴史・伝統芸能を知ろう!」というテーマのもと日田市内3か所の施設を訪問しました。「食文化」では、味噌や醤油を麹から作る老舗「原次郎左衛門マルハラ」の工場店舗へ行き、日本の奥深い麹文化を勉強しました。工場見学後、味噌や醤油の試食、試飲もさせてくれ、味や色の違いに興味津々でした。「歴史」では、日本最大規模の私塾「咸宜園」へ。「咸宜園」に込められた意味、教育理念、当時の塾生たちの様子の説明を受け、教育の大切さに触れました。「伝統芸能」では、ユネスコ無形文化財に指定された「日田祇園山鉦」を見に行き、日本のお祭りや山鉦の歴史を勉強しました。色とりどり、迫力ある山鉦に学生たちは圧倒されていました。あっという間の楽しい時間。学生も大喜びの楽しい冬の日でした。



スポーツ大会

秋の恒例行事、短大・歯科専合同のスポーツ大会が、渋谷俊広実行委員長（学志会会長）をはじめとする姫山会・志友会役員主導の下、平成30年10月23日（火）べっぷアリーナで開催されました。今年度は、バスケットボール・バレーボール・ドッチボール・バドミントンが実施されました。また、バスケット優勝チームと教職員有志との対戦や、学科学年対抗長縄跳びも行われ、大いに盛り上がりしました。全学年が、3つのF（フレンドシップ・フェアプレー・ファインディングスピリット）を念願に、スポーツの秋にふさわしい熱戦を繰り広げました。各競技の成績は、以下の通りです。

- バスケットボール …優勝 幼児教育学科2年生B
- バレーボール …優勝 幼児教育学科2年生A
- ドッチボール …優勝 歯科技工科合同チーム
- バドミントン …優勝 歯科衛生科3年生F





54th FASHION SHOW

日時 平成31年2月18日(月) 18:00~19:30
会場 入場無料 J・comホルトホール大分 小ホール
テーマ 『パラバで何が悪い』一人一人の個性を表現した作品を発表
作品内容
PART1 『高校生によるファッションショー』
大分県立大分西高等学校・別府溝部学園高等
学校の生徒さんが16点の作品を披露。
大分の高校生が頑張つて、ファッションを
創造的にデザインする能力を滋養し、家庭科教育
の一層の充実を図っていることを広く皆様に
ご認識いただきたく企画した。
PART2
ライフデザイン総合学科ファッションデザイン
コースの学生が、一人一人の個性を生かした
作品にしようと考え、製作した衣装29点を披露。
デザインから縫製、BGM、ウォーキングレッ
スやメイク、小物作り、アクセサリー製作まで
トータルコーディネートされたファッションショー。
カジュアルな作品からフォーマルドレス等を発表。
製作期間は4月から始めて約11ヶ月。
今年は卒業生の作品4点とモデルとしてダンス
チームGEEの皆さん、学生の友人の皆さんの
ご協力をいただいた。
会場は、高校生・友人・一般の方々・就職先
企業様・保護者の方々・卒業生の皆さん・本学関
係者の方約280名の観客の皆様で大盛況だった。
ランウェイの高校生、短大生、ダンサーの皆さん
は、一人一人のコンセプトに似合った衣装とパフォー
マンスに、ヘアスタイルやメイク・照明効果が
プラスされ、会場の観客の皆様の視線を釘付けに
した。
卒業後 アパレル業界・ソーイングスタッフと
して就職が決定している。



学生が務め、この日のために準備を積んできた。大分県、別府市、杵築市、日出町、大分県椎茸農業協同組合、別府市観光協会、別府市旅館ホテル組合連合会の職員及び県内家庭科教師、本学食物栄養学科長が審査員となり、調理技術・衛生面・チームワーク・見た目・味などから審査した。大分県産米「つや姫」(大分県米消費拡大推進協議会)や大分県産乾椎茸(大分県椎茸農業協同組合、カボス(大分県カボス振興協議会)を提供いただき、当日のお弁当作品の食材および、本学学生手作りの昼食(おにぎりと豚汁)に使用され、全員で試食した。
「大分おでかけ弁当」のテーマにふさわしく、どのチームも華やかで、見ただけで楽しい気持ちになるようなお弁当に仕上がっていた。最優秀賞に輝いた東九州龍谷高等学校のチーム「カラコンエ」の「メモリー」は、大分県の特産品をふんだんに使い、将来家族ができたときにみんなでわいわい食いたいという思いが込められた、彩りがよく豪華なお弁当に仕上がっていた。本学二年生は大分県椎茸農業協同組合長賞であった。本学学生も、何年度も試作を重ね取り組んできたが、来年はもっと工夫して、最優秀賞をとりたいと来年度への意欲を見せていた。



お弁当コンテスト

大分おでかけ弁当



第11回お弁当コンテストを、平成30年11月10日(土)に開催した。今年は、大分県で行われる国民文化祭「おおいた大茶会」にちなみ、家族や仲間とわいわい食べられるお弁当というこで、テーマを「大分おでかけ弁当」とした。大分県の特産品を入れ、1食分の予算が500円以内などを条件とし、県内の高校と大学、本学学生より283通もの応募をいただいた。書類選考の結果、10作品が本審査(調理・試食審査)に出場した。本審査では、受付から開会式・司会進行、賞状授与等すべて本学関係者による。出場作品は、大分県、別府市、杵築市、日出町、大分県椎茸農業協同組合、別府市観光協会、別府市旅館ホテル組合連合会の職員及び県内家庭科教師、本学食物栄養学科長が審査員となり、調理技術・衛生面・チームワーク・見た目・味などから審査した。大分県産米「つや姫」(大分県米消費拡大推進協議会)や大分県産乾椎茸(大分県椎茸農業協同組合、カボス(大分県カボス振興協議会)を提供いただき、当日のお弁当作品の食材および、本学学生手作りの昼食(おにぎりと豚汁)に使用され、全員で試食した。

ミュージカル 第37回



今年で38回目となる幼児教育学科の一大イベント、「子どものためのミュージック・カーニバル」が12月6日(木)に大分会場(ホルトホール大分)、12月8日(土)に別府会場(ビーコンプラザ)で行われた。今年も県内の幼稚園や保育園等施設から50園以上の申し込みがあり、約2,300名の方々にご覧いただいた。
「HIMEYAMA SOHRAN」のオープニングで全員の意気込みを表現した。各演目の内容は以下である。
・1年生「僕の大冒険」夢の中へようこそ」
りゅうま君は夢の中で電車に乗って野菜駅や動物駅、おばけ駅に到着し、そこでたくさんのお友達と出会い、会場の子どもたちと一体になって踊ったりクイズをしたりし、楽しい時間を過ごした。
・2年生「白雪姫とルシファーの物語」
「白雪姫」をモチーフに、「美しさ」とは何かを考え、誰かを想う心を描きました。辛い時も自分だけでなく、外側にある世界を見つめ感謝する心を持ち、友達と助け合うことで希望が生まれ、苦難を乗り越えられることを表現した。
「フィナーレ」では、先輩の作った伝統ある「スマイル」を公演での感激を噛み締めながら合唱し、笑顔、涙を流す学生の姿がみられた。
毎年この催しを楽しみにして下さっている園もあり、今年も大盛況で幕を閉じた。



と教員による大正琴演奏から始まり、統括・劇・レクリエーション・食事班に学生が分かれ、各班ともに福祉・介護の魅力が伝わるよう参加者自らが体感できる企画を盛り込んだ。また対象者の特性に合わせた内容とするために、学生が自主的・主体的に取り組んだ。
1・2年次生が協働で一つの大きな行事を成し遂げたことは貴重な体験となり、今後の学生自身の成長や自信へと繋がるのではないだろうか。

ふくし・ふれ愛ひろば 地域・ふれ愛ひろば

介護人材育成と地域貢献を目的として、介護福祉学科発足当初より取り組んでいる「ふくし・ふれ愛ひろば」がききよくれ!楽しいんデイ」を今年度も開催した。今年度も昨年度と同様、1回目は県内の高校生を対象とした「溝部学園ふくし・ふれ愛ひろば」と2回目は地域の高齢者を対象とした「溝部学園 地域・ふれ愛ひろば」を実施した。参加した高校生や地域の高齢者に、介護の素晴らしさや食生活の重要性について披露した。
1回目 「溝部学園ふくし・ふれ愛ひろば」
(日時) 平成30年11月3日(土)
午前10時00分~14時00分
(場所) 福祉介護棟
1階介護実習室・2階介護2教室
(対象者) 高校生23名 学内関係者11名
2回目 「溝部学園 地域・ふれ愛ひろば」
(日時) 平成30年11月10日(土)
午前9時00分~13時00分
(場所) 福祉介護棟
1階介護実習室・2階介護2教室
(対象者) 亀川東町50名 学内関係者6名
テーマを「ほんわか介護くん」と決め「ほんとうにわかって介護」の必要性を視覚・聴覚に訴えた。オープニングは介護福祉学科学生

祝 各種技能検定試験合格者一覧

第115回日本語ワープロ検定試験合格者
(平成30年7月実施)

【1級】
(幼児教育学科1年) 松井 陽南 フェリザール聖

【準1級】
(ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース1年) 大谷真央佳

(食物栄養学科保育健康コース1年) 栗野 里歩

(幼児教育学科1年) 後藤真奈美

(介護福祉学科2年) 砂野 秀朗

【2級】
(食物栄養学科医事健康コース1年) 森口可奈恵

(幼児教育学科1年) 栗原 由香 檜垣 しの

【準2級】
(ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース1年) 東 佑衣奈

(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース1年) 田邊 莉奈

(食物栄養学科医事健康コース1年) 高島羽衣子

(幼児教育学科1年) 橋本 華恋 和田 愛梨 日高 牧

(介護福祉学科2年) 安東 天地 清原 沙良 清原 莉々

【3級】
(ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース1年) 木村こころ

(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース1年) 尾崎 智珠 中村 莉奈

(ライフデザイン総合学科医事健康コース1年) 上田 義浩

(食物栄養学科保育健康コース1年) 長谷川真理子

(食物栄養学科医事健康コース2年) 片山 桃子

(幼児教育学科1年) 山本 彩夏 油布 晃菜

(介護福祉学科2年) 加藤 達樹 高榎 未来

第117回日本語ワープロ検定試験合格者
(平成30年12月実施)

【1級】
(ライフデザイン総合学科医療事務コース2年) 木下美菜子

【準1級】
(ライフデザイン総合学科日本語教育コース 秋) 2年 SHEN YIFAN

【1級】
(ライフデザイン総合学科医療事務コース2年) 岩男真那美 木下美菜子 後藤 瑞希

【準1級】
(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース2年) 明石久美子 宮本 友梨

【2級】
(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース2年) 麻生 晴菜 木代 智美

第115回情報処理技能検定試験(表計算)合格者
(平成30年12月実施)

【準1級】
(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース2年) 木代 智美

第65回ホームページ作成検定試験合格者
(平成30年7月実施)

【1級】
(ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース2年) 阿部 礼奈

(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース2年) 明石久美子 麻生 晴菜 井元 志音

(ライフデザイン総合学科医療事務コース2年) 岩男真那美 木下美菜子 後藤 瑞希

【2級】
(食物栄養学科温泉コンシエルジュコース2年) 土谷 香乃

第43回プレゼンテーション作成検定試験合格者
(平成30年12月実施)

【1級】
(ライフデザイン総合学科医療事務コース2年) 岩男真那美 木下美菜子 後藤 瑞希

【2級】
(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース2年) 麻生 晴菜

第53回パソコンスピード認定試験日本語合格者
(平成30年7月実施)

【2級】
(ライフデザイン総合学科医療事務コース1年) 青柳 裕香

【3級】
(介護福祉学科2年) 砂野 秀朗

第55回パソコンスピード認定試験英文合格者
(平成30年12月実施)

【1級】
(ライフデザイン総合学科医療事務コース2年) 岩男真那美

イラストレータークリエイター能力認定試験合格者
(平成30年11月実施)

【エキスパート】
(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース2年) 永友絵里夏

【スタンダード】
(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース2年) 明石久美子 麻生 晴菜 井元 志音

フォトショップクリエイター能力認定試験合格者
(平成30年11月実施)

【スタンダード】
(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース2年) 明石久美子 麻生 晴菜 宮本 友梨

色彩検定合格者
(平成30年11月実施)

【3級】
(ライフデザイン総合学科ファッションデザインコース1年) 大谷真央佳 木村こころ 東 佑衣奈

(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース1年) 尾崎 智珠 高田亜耶加 田邊 莉奈

第48回診療報酬請求事務能力認定試験(医科)合格者
(平成30年7月実施)

【認定】
(ライフデザイン総合学科医療事務コース2年) 岩男真那美 木下美菜子

福祉住環境コーディネーター検定試験合格者
(平成30年11月実施)

【2級】
(介護福祉学科2年) 伊藤 美幸

【3級】
(介護福祉学科2年) 安東 天地 清原 沙良 清原 莉々

日本レクリエーション協会
レクリエーション・インストラクター資格証
(平成31年3月取得)

【認定】
(幼児教育学科2年) 井 美喜 石川萌々花 栗林 礼

小城 麻耶 清原 俊 葉月 次瑛

平尾 優姫 廣瀬 達也 深見 三島

古川 美紀 山下 美咲 三島 明子

持丸 奈菜 山口 愛理 山下 美香

渡邊美紗樹 渡辺 桃香 中 拓実

(介護福祉学科2年) 安東 天地 井ノ口和也 加藤 達樹

清原 沙良 清原 莉々 次良丸 淳

高榎 未来 宗像 康宏 米田 拓真

砂野 秀朗 松川 尚史 城 達也

(科目等履修生) 赤十字救急法救急員
(平成30年12月実施)

王 艳莉 永渕 典子 原田浩太郎

福本 幸恵

【認定】
(ライフデザイン総合学科医療事務コース2年) 岩男真那美 木下美菜子 後藤 瑞希

【準1級】
(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース2年) 明石久美子 麻生 晴菜 井元 志音

【2級】
(ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコース2年) 麻生 晴菜 木代 智美

第13回読書感想文コンクール
(平成31年3月取得)

温泉コンシエルジュ基礎課程修了証(履修証明書)
(平成31年3月取得)

【認定】
(食物栄養学科温泉コンシエルジュコース2年) 土谷 香乃

温泉コンシエルジュ応用課程修了証(履修証明書)
(平成31年3月取得)

【認定】
(食物栄養学科温泉コンシエルジュコース2年) 土谷 香乃

【認定】
(食物栄養学科温泉コンシエルジュコース2年) 土谷 香乃

【認定】
(食物栄養学科温泉コンシエルジュコース2年) 土谷 香乃

【認定】
(食物栄養学科温泉コンシエルジュコース2年) 土谷 香乃

【認定】
(食物栄養学科温泉コンシエルジュコース2年) 土谷 香乃

【認定】
(食物栄養学科温泉コンシエルジュコース2年) 土谷 香乃

【認定】
(食物栄養学科温泉コンシエルジュコース2年) 土谷 香乃

【認定】
(食物栄養学科温泉コンシエルジュコース2年) 土谷 香乃

【認定】
(食物栄養学科温泉コンシエルジュコース2年) 土谷 香乃

【認定】
(食物栄養学科温泉コンシエルジュコース2年) 土谷 香乃

【認定】
(食物栄養学科温泉コンシエルジュコース2年) 土谷 香乃

【認定】
(食物栄養学科温泉コンシエルジュコース2年) 土谷 香乃

【認定】
(食物栄養学科温泉コンシエルジュコース2年) 土谷 香乃

【認定】
(食物栄養学科温泉コンシエルジュコース2年) 土谷 香乃

【認定】
(食物栄養学科温泉コンシエルジュコース2年) 土谷 香乃

【認定】
(食物栄養学科温泉コンシエルジュコース2年) 土谷 香乃

第13回読書感想文コンクール

「第13回読書感想文コンクール」とそのコンクールをPRするための「ポスターデザインコンクール」を実施しました。

最優秀賞の井 美喜さんは、レイチェル・カーソンの『センス・オブ・ワンダー』を読んで、レイチェルは自然に触れることが若い甥のロジャーに善い影響を与えることを強く信じ、その善い影響が世界中の子どもに与えられることを願っています。そのことは、本の中の「もしもわたしが、すべての子どもの成長を見守る善良な妖精に話しかける力をもっているとしたら、世界中の子どもに、生涯消えることのない『センス・オブ・ワンダー』の神秘さや不思議さを見える感性』を授けて感じたいとたのむでしょう」という言葉から感じられます。保育者を目指す私はこれまで子どもにどう自然への感受性を教えられるのかを課題に感じていたが、この本を読んだ後は子どもからまたどのような自然への興奮を教えられるのかを想像してわくわくしている」と述べています。

受賞者は次の通りです。

【読書感想文の部】
最優秀賞 井 美喜(幼教二年)
『センス・オブ・ワンダー』を読んで

【ポスターデザインの部】
最優秀賞 麻生 晴菜(ライフ二年)
『夜回り先生』を読んで

佳作 安部菜々美(介護一年)
『嫌われる勇気』を読んで

清原 莉々(介護二年)
『命の授業』を読んで

日高 牧(幼教一年)
『少女は卒業しない』を読んで

朝光 萌梨(幼教二年)
『西の魔女が死んだ』を読んで

松川 尚史(介護二年)
『少女パレアナ』を読んで

【読書感想文の部】
最優秀賞 井 美喜(幼教二年)
『センス・オブ・ワンダー』を読んで

【ポスターデザインの部】
最優秀賞 麻生 晴菜(ライフ二年)
『夜回り先生』を読んで

佳作 安部菜々美(介護一年)
『嫌われる勇気』を読んで

清原 莉々(介護二年)
『命の授業』を読んで

日高 牧(幼教一年)
『少女は卒業しない』を読んで

朝光 萌梨(幼教二年)
『西の魔女が死んだ』を読んで

松川 尚史(介護二年)
『少女パレアナ』を読んで

【読書感想文の部】
最優秀賞 井 美喜(幼教二年)
『センス・オブ・ワンダー』を読んで

【ポスターデザインの部】
最優秀賞 麻生 晴菜(ライフ二年)
『夜回り先生』を読んで

佳作 安部菜々美(介護一年)
『嫌われる勇気』を読んで

清原 莉々(介護二年)
『命の授業』を読んで

日高 牧(幼教一年)
『少女は卒業しない』を読んで

朝光 萌梨(幼教二年)
『西の魔女が死んだ』を読んで

松川 尚史(介護二年)
『少女パレアナ』を読んで

第63回 姫山祭

平成30年6月16日(土)・17日(日)にわたり、第63回姫山祭が開催されました。別府溝部学園短期大学・大分県歯科技術専門学校合同で実施される学園祭は、木代智美実行委員長(姫山学会会長)を中心に歯科の学友会、学志会と共に実行委員が組織され、学生役員全体で準備を進めました。今回のテーマは「SHINE」。

これは「一人ひとりが輝き、最高の時を過ごせるように」との思いが込められています。

迎えた初日、溝部仁理事長の開会の挨拶の後、有志ステージ発表として、介護福祉学科1・2年生による大正琴の演奏、ハンドベルリンガーズの演奏へと続き、素晴らしい音色のもと盛大に開催されました。その後もカラオケ大会、男女装・Mr & Msコンテスト、バンド演奏、ビンゴ大会、沖縄県人会のエイサーと続き、大分県県会地アイドル「Spa-tio」によるライブでは、一般来場者の方も多数参加され大いに盛り上がりしました。

2日目はアムレスリング大会を皮切りに、学園祭のメインイベントのスペシャルライブへと移りました。今年のゲストは

「S・A・G・A さがら」で有名な『はなわ』さんでした。ステージでは昨年発売された名曲「お義父さん」を生演奏で披露してくださり、涙する学生もちらほら…。オープニングパスに参加していた高校生も多数観覧し、間近でみる有名な人に感動している様子でした。その後大盛況の内にエンディングセレモニーを経て幕を閉じました。

参加した学生や実行委員がテーマの通り「輝いた」最高の時間を過ごすことが出来たのではないのでしょうか。また、併せて6月の梅雨の時期に2日間晴天が続く、そちらも「SHINE」で学園祭を終了することができました。

ライフデザイン総合学科 学外研修

2018年9月25日(火) 場所…博多座

ライフデザイン総合学科の学外研修は、福岡県福岡市博多区の博多座で、「ミュージカルマリーアントワネット」を1、2年生全員で観劇しました。

舞台は18世紀フランス。同じイニシャル「M.A.」を持つ、王妃マリーアントワネットと貧しい娘マルグリット・アルノー。

贅沢な暮らしを満喫する貴族とパン一つともに食べられず、飢えと貧困に苦しむ庶民、対照的な2人の「M.A.」が運命に翻弄されていくストーリーです。

大分では観ることのできない有名なミュージカル。学生達は目の前で繰り広げられるキャストの演技や音楽・照明・最新技術を用いた舞台・豪華な衣装デザインの素晴らしさに目を奪われ感動していた様子。貴重な経験をした一日となりました。



食物栄養学科 学外研修

2018年9月26日(水) 27日(木) 場所…国東半島

9月26日、27日に毎年恒例の学外研修に行ってきました。本研修は2日間を通して異学年間の親睦と絆を深めると共に、地域の特色ある産業や歴史・文化などに触れることにより、幅広い知識・教養の習得と視野の拡大を目的として、毎年秋に実施しています。

今年度は初の試みとして、世界農業遺産でも注目を浴びている国東半島を訪れました。山間地域ではクスギ林とほだ場に訪問し、国東半島ならではの農業の取組についてお話を伺ったり、長崎鼻のひまわりオイルの取組について学びました。水産分野では、国東わかめを生産する竹永海商や、新たな水産事業として国東OYSTERを展開しているヤンマーを見学しました。

滞在先では、教員と学生の混合班に分かれ、野外炊飯でカレーを作りました。初めて火おこしを経験する学生もあり、新鮮な体験となったのではないのでしょうか。翌日の校外実習報告会では、2年生は自身の実習



卒業研究報告 ～二年間の成果～

【食物栄養学科】

1 玖珠町産大麦を使ったレシビ開発

(研究者) 芦野 江里奈・甲斐 絵利香
(研究) 河野 瑞樹・高橋 菜保
子どもに好まれる大麦粉を使ったレシビ開発と嗜好調査をした。特に人気な大麦粉を100%使用して作る事ができた。

2 3RISEレシビ開発

(研究者) 金丸 茉央・高橋 未来
(研究) 平水 風香・平敷 優成
住民の方や県外の方に地域の特産品を知っていただくために、活性化につなげるために、県産食材を使ったレシビ開発を行い別府湾サーブエリアでキッシュとスムージーを販売した。

3 地獄蒸し料理の開発

(研究者) 岡嶋 真夏・佐々木 美南
(研究) 中尾 唯・松島 孝典
別府の地獄蒸しの良さをアピールするため、インスタ映えする地獄蒸し料理(ジャンボロールキャベツ・ジャンボ茶碗蒸し)を開発した。蒸気量を加減すると、加熱温度を調節できることが分かった。

4 七瀬柿を使用した加工品のレシビ開発

(研究者) 佐藤 真衣・田中 未来
(研究) 野村 真奈・林 郁海
JAおおいたから依頼された七瀬柿を利用した加工品のレシビ開発をした。渋戻りや退色を考慮しながら試作を繰り返して、現時点で完成品に近いものをレシビ集にまとめた。

5 大分県地元ゆかりの野菜レシビ開発および普及活動

(研究者) 堀手 唯・玉田 麻都花
(研究) 山本 美奈
大分の地元ゆかりの野菜を使用したレシビの考案と、伝承を目的とした活動してきた。地元ゆかりの野菜を使って、宗廟かばちやのゴロッケの販売、ひめやま幼稚園での嗜好・認知度調査を行った。

6 スポーツ系生徒の競技力向上に向けた食生活の改善

(研究者) 秦野 恵美
(研究) 運動部に所属する高校生を対象に、健康・疲労回復や競技力向上のための栄養サポートについて研究した。生徒達は、体成分分析の計測や食材と栄養素などの知識を得ることができ、食生活の自己管理意識が高められた。

【幼児教育学科】

1 短期大学生におけるストレスについて

(研究者) 小戸 唯奈・渡邊 美紗樹
(研究) 三島 明子
2年制大学という急激な環境変化や、短期大学生を対象に調査した。また、学年によって違いについても実施した。

2 ASDの療育訓練の実践

(研究者) 古川 美紀・浜口 葵
(研究) 森本 舞花
特別な配慮が必要な幼児が療育訓練を通して見えた成長や変化の過程を事例検討した。また、保育園や関係機関との連携を再確認しながら、その重要性について考察した。

3 色が子どもに与える影響

(研究者) 三浦 成喜・高村 優花
(研究) 栗林 次瑛・持尾 奈葉
色は子ども達の感情・思考に、どのような影響を及ぼすのか。カラーとモノクロの創作紙芝居を3つの園で実施し、年齢・男女差によりどのような影響力の違いがあるかを分析した。

4 外国人家庭の不安や文化を理解し、求められる保育をする為に

(研究者) 谷口 真子・宇留嶋 郁音
(研究) 江崎 俊・梶本 佳奈
別府市在住の外国人は4301人である。そこで私たちは、園に通う外国人家族や、外国人の通う園側が困っていることはないかと思いついた。調査し、検討を行った。

5 自然体験と子どもの成長との関連について

(研究者) 井 美喜・畠山 詩織
(研究) 岡部 渥大・坂本 竣哉
幼稚園教育要領等、自然体験にまつわる内容が共通して示されている。独自のアンケートを実施して、幼児期の自然体験が成人後に及ぼす影響を調査し、検討を行った。

6 こども食堂の実際からとらえる子育て支援の展開

(研究者) 小坂 麻耶・山下 陽香
(研究) 安部 利光・桂香・廣瀬 達也
調査し、日本のごく身近な存在であるこども食堂の現状と課題を調査し、研究IIで大分県の実態と課題を検討した。研究IIIで課題を解決するための契機となるポスターを制作し、学内に掲示、ホームページに公開した。

7 「児童養護施設における根拠に基づく実践の現状と課題」

(研究者) 植木 世納・姫野 文
(研究) 児童養護施設は、これまで以上に高度な専門性が求められる。根拠に基づいた実践(EBP)は有効な考え方である。施設職員へのインタビューを通して、その課題を考える。

8 世界の保育

(研究者) 野口 紗也加・朝光 萌梨
(研究) 上田 恵理・櫻井 桃香
保育の方法を諸外国から学び、研究し、実際に製作等を行い、得たな事を伸ばし、保育発展の参考にした。

9 就学前施設における年間行事に関する一考察

(研究者) 山口 愛理
(研究) 園の保育・教育行事に関する計画から実施までの流れを調査し、保育者の視点から日々の取り組みをどのように結び付けているかを検討した。

10 幼児期から変化する運動への興味・関心

(研究者) 中 拓実・岡本 柊希
(研究) 石川 萌々花・佐野 楓
幼児期に運動が好きだった、嫌いだっただけの子もが幼児期から現在に至るまでの運動に対する興味や態度に変化したか、今までの運動経験等をアンケート調査を実施した。

11 保育期における絵本の魅力

(研究者) 酒井 華奈・酒井 紗希
(研究) 絵本は子ども達にとってどのような魅力があるのかを、実習の際に観察、調査をし、検討を行った。

【介護福祉学科】

1 介護のイメージについて

(研究者) 米田 拓真
(研究) 同世代の若者が介護に対してどのような認識を持っているのか、職場で働く介護職員はどのような問題を抱えているのかを人財を求めていることを研究のテーマとして取り組むことにした。

2 福祉用具について

(研究者) 松川 尚史・井ノ口 和也
(研究) 車椅子の歴史を調べ、現在の車椅子の種類があるのか、どのように進化をしているのかについて研究をすることにした。施設に入所している利用者や施設職員、製造元、販売員へのインタビューにより、車椅子の理解を深めることができた。また、研究をしていく中で、車椅子が利用者にとって生活の一部となっていることが分かった。

3 2025年問題に向けて

(研究者) 砂野 秀朗・安東 天地
(研究) 数年後、2025年問題に直面する国は、これまでの施設介護から方針を転換し、地域密着型の包括的なケアシステムの構築をめざし、不足する介護人材やあふれる待機高齢者に対応しようとしている。新たな「終の棲家」として注目されているのが「サービス付き高齢者の住宅環境」である。理解を深めることをこの研究目的とした。

【ライフデザイン総合学科】

平成30年度 ライフデザイン総合学科医療事務コース 卒業研究発表会 (日時) 2019年1月28日(月) 14時30分 (場所) 本館3F階段教室 (内容) 本館3F階段教室

1 スマホ老眼について

(研究者) 岩男 真那美
(研究) スマホが普及したことで、どのような悪影響を与えているのかを調べるために「スマホ老眼」について調べた。研究することにした。老眼とスマホ老眼の違いについて調べ、文部科学省が調査した高校生以下の視力の変化についても考察した。

2 リレックススマイルとレシビックの現状と傾向

(研究者) 木下 美菜子
(研究) 視力矯正手術でよく耳にするものに「リレックススマイル」という手術方法が導入されている。レシビックとリレックススマイルの違いについて調べ、手術手帳、メトリックとデメトリック、手術数、費用などを比較、考察した。

3 加熱式タバコの現状と動向

(研究者) 後藤 瑞希
(研究) 日本での加熱式タバコは年々増加している。加熱式タバコが人気の理由、加熱式タバコと紙巻きたばこの違いについて調べた。さらに、加熱式タバコは有害成分が低減したことにより健康被害は低減したのかどうかを考察した。

4 統合失調症とうつ病の違い

(研究者) 末松 みずき
(研究) 心の病気について調べていたところ、うつ病を知っていた人は約8割に達した。統合失調症では3割という結果だった。私自身、統合失調症について知らなかったため、国際的診断基準を参考に統合失調症、うつ病との違いについて研究した。

5 無痛分娩について

(研究者) 中山 美鈴
(研究) 無痛分娩の概要や外国と比べた日本の無痛分娩の普及率などについて研究した。諸外国の分娩の割合、世間では無痛分娩についてどう思っているのかを紹介するとともに、現在の日本の無痛分娩の問題点を提起し、考察した。



幼児教育学科 学外研修

2018年9月28日(金)・9月29日(土) 場所：ホテルゾラージュ大分：日出

幼児教育学科は、今年も「座学」と「実技」の2本柱で実施した。

初めに「座学」の実習反省会。1・2年生の混合チームを作り、グループ内討議、全体会での発表という形で進めたが、「施設」「保育園・幼稚園」共、休憩時間を忘れるほど、充実した濃い内容となった。

2年生の経験談や感想は、自分たちの実習をより深化する機会になったと同時に、1年生にとって、これからの実習に向けた生きた事前指導となった。

後半は、諫早市「こどもの城」の館長・池田尚先生をお招きしての講演とワークショップを行った。先生の巧みな話術・歌唱力・表現力に魅了され、まるで魔法に掛けられたような2時間だった。相手の存在を認めることの大切さも教えられた、とても楽しくも心に響いた充実した研修であった。



介護福祉学科 学外研修

2018年9月19日(水) 場所：福岡博多座

介護福祉学科・学外研修として、福岡市の博多座にて『マリー・アントワネット』を鑑賞しました。

当日は、天候にも恵まれ予定していた全行程を無事に終えることができました。博多座には昨年も訪れ「グレート・ギャツビー」を鑑賞しましたが、その時と同様の約2時間半の舞台で演出や歌声に一同引きこまれ、「アッ！」と言う間に終演を迎えたという印象でした。多くの学生がスケールの大きさや凝った演出に大きな感動を覚えると共に、歴史に翻弄された一人の女性の壮大なストーリーに対して学生一人ひとりが「人間の尊厳や命」に対して考えさせられ、とても有意義な時間になったのではないのでしょうか。

また道中1・2年次生の交流の機会として、



第19回 ライフデザイン総合学科 グラフィックデザインコース 卒業制作・学生作品展 2019

ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコースによる「第19回グラフィックデザイン卒業制作・学生作品展2019」が、平成31年2月21日(木)・2月25日(月)の日程で、大分市 アートプラザアートホールを会場に開催された。グラフィックデザイナー、DTPデザイナー、Webデザイナーを目指す学生が、デザイン、DTP、Web、イラスト、写真、素描、基礎デザイン、イラスト、卒業制作作品など約200点が展示された。作品には学生それぞれの個性が出ており、500名近くの方々に興味をもって鑑賞していただくことが出来た。今回グラフィックデザインコースとしての学生作品展は19回目となり、回を重ねるごとに出品点数も増え内容も充実してきている。学生も含めてよい経験とされている。今後も学生、卒業生の作品発表の場として、さらに充実させていきたい。



平成31年1月26日(土)、第23回おさばき講座を開催した。近年、「若者の魚離れ」が進んできたことを受けて、佐伯市蒲江漁業青年部連絡協議会は、様々な魚食普及活動を実施している。本活動の一環として、平成8年より、別府溝部学園短期大学と協働して「おさばき講座」を開催している。また、社会貢献の一環として、本学の公開講座としても位置づけ、日ごろお世話になっている地域の方々にも参加いただき、実施した。

当日は雪の中、青年部、公開講座参加者、本学学生他、総勢約80名の参加者と、報道関係4社に上座をいただき、調理が開始。本学学生、地域の方々協働で「おさばき」調理を行った。別府市から副市長もお越しいただき、調理から関わっていただいた。試食会で本学学生は、「二人暮らしなので魚を食べる機会が少なかったが、おいしい魚をたくさん食べるようにしたい」と述べた。

食物栄養学科 社会貢献演習 地域を担う人材へ!

食物栄養学科社会貢献演習では、学生一人ひとりの知識や技能を社会で活かすために、課題解決のための学びを深めることをめざしアクティブ・ラーニングとして運営しています。地方自治体や他大学と連携しながら様々な取り組みを行っています。本年度は、別府市・杵築市・日出町と別府湾サーブリエリアの「3RS」と協働レシピ開発、JA大分と七瀬柿の共同商品開発、宗麟かぼちゃなどの大分県ゆかりの野菜や大麦などの地域食材を活用したレシピ開発を行いました。学生は地域で多くの出会いをいただき、更に、地域の特色や歴史を学ぶことで、調理技術に加えて将来に繋がるより深い学びをすることができました。また、地域の皆様に開放するオープンカレッジでは、温泉水や伝統野菜の活用、特産品であるハモ・ブリを使用した料理教室の実施や、食を通じた異文化交流としてハラル料理教室を開催しました。学生は補助員として参加することで、地域の方々との交流を持つと共に、現場で必要なノウハウを学ぶことができたのではないのでしょうか。この出会いや経験が、学生それぞれの将来に繋がることを願っています。

図・書・館・情・報

第11回 わが校自慢コンクール

本校の「ライフデザイン総合学科」のなかにはデザインや写真等、実技を通して自分だけの作品を創造したり、専門ソフトを使用し、デジタル技術を修得したりするコースがあります。そこで図書館では「わが校自慢コンクール」を実施しています。今回も、自らの学校の特徴的な活動の様子、ユニークな友人、先生の紹介、校内の美しい風景などの楽しい作品が多く寄せられています。例年のように、応募作品の中から入賞作品を専門家の目で審査しました。その審査員の先生の講評によれば「構図と躍動感で、元気がいっぱい」で楽しそうな学校生活が表現できている。また、題名の付け方が上手く、写真の特色に沿っている作品が多く見られた」ということでした。今回、20作品を超える応募いただいた中、



最優秀作品

上位入賞者は以下のとおりです。

最優秀賞

鮫島 聖来 (大分県立鶴崎工業高等学校2年)

優秀賞

清澤 花音 (大分県立鶴崎工業高等学校2年)

堀田 林花 (大分県立鶴崎工業高等学校2年)

藤原 三月 (大分県立鶴崎工業高等学校1年)

佳作

那賀 桜 (大分県立鶴崎工業高等学校3年)

玉田 珠蘭 (大分県立鶴崎工業高等学校2年)

松原 百江 (大分県立鶴崎工業高等学校2年)

阿部 乃衣瑠 (大分県立鶴崎工業高等学校1年)

児玉 有希 (大分県立鶴崎工業高等学校1年)

第3回 イラストデザインコンテスト

ライフデザイン総合学科グラフィックデザインコースでは情報時代が求めるデザイナー、クリエイターをめざします。その一環として、豊かで柔軟な感性でデザインされた自分のイメージを表現したオリジナルのイラストを募集しました。第3回のテーマは、「異世界」。イラストデザインコンテストには多くの高校生、学生から応募があり、若々しい感性あふれた作品が集まりました。

受賞者は次の通りです。

最優秀賞

工藤 琴羽さん (大分西高等学校1年)

赤峰 花澄さん (大分西高等学校1年)

姫野 萌衣さん (大分西高等学校1年)

最優秀賞

宮川 愛里さん (大分西高等学校1年)

田鹿 杏莉さん (大分東高等学校3年)

渡邊 桃子さん (大分東高等学校2年)

小畑 藍子さん (大分西高等学校1年)

柴山 彩音さん (大分西高等学校1年)

尾崎 智珠さん (別府溝部学園短期大学1年)



キャンパスに咲いた若人の記録

年間行事 Campus schedule

The First Semester 前期



就職ガイダンス

4

入学式
オリエンテーション
開学記念オリエンタリング



5

6

姫山祭(学園祭)



7

第10回読書感想文コンクール
前期定期試験
幼児教育学科保育園実習(2年次生)



幼児教育学科幼稚園実習
食栄学外研修、幼教学外研修



8

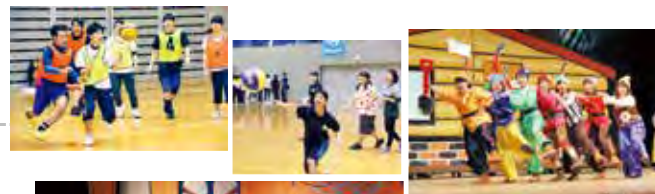
ライフデザイン総合学科科学外実習
食物栄養学科医療秘書実務実習
食物栄養学科給食実習
幼児教育学科保育園・施設実習(2年次生)
介護福祉学科介護実習(2年次生)



9

The Second Semester 後期

後期開講
頒徳式
スポーツ大会



10

介護福祉学科ふくし・ふれ愛ひろば
就職ガイダンス
食物栄養学科お弁当コンテスト



11

幼児教育学科
ミュージックカーニバル
(ホルトホール・ビーコンプラザ)
防災訓練



12

姫山会役員選挙
食物学科卒業研究発表会
幼児教育学科卒業研究発表会
介護福祉学科卒業研究発表会
就職ガイダンス
ライフデザイン総合学科
医療情報コース卒業研究発表会



1

ライフデザイン総合学科ファッション
デザインコース ファッションショー
後期閉講
ライフデザイン総合学科グラフィック
デザインコース 卒業制作・学生作品展
幼児教育学科基礎実習(1年次生)



2

3

卒業式
卒業記念パーティ



あ
と
が
き

本学は今年学園創立73周年を迎えこれまでご支援・ご協力くださった方々に感謝し新たな一歩を歩んできた。今年度は、弓道部が全日本弓道女子王座決定戦で女子団体準優勝、情報処理検定では8冠取得の学生が出るなど、輝かしい成績の快挙を成し遂げた。

卒業生のみなさんには、本学で取得した資格、知識、技術を用いて一歩、一歩進んでほしい。また自分のためだけでなく、世のため人のために汗を流して生きて行ってほしい。本学での2年間を糧にさらなる飛躍を願う。

発行 別府清部学園短期大学
大分県別府市亀川中央町
電話代表〇九七六六〇三三四
写真こ ん ぱ す
印刷(株)電子印刷センター